

事業の概要

1 事業内容

被災地における子どもたちが、元気を出し、いきいきと活躍する場を見いだしていくことができるように、NPO・ボランティアグループが、スポーツ、文化、自然体験、技能体験などそれぞれの得意な領域で子どもたちの体験活動に取り組む事業に助成する。

(1) 助成の内容

主として、被災地の小中学生を対象とした体験活動に取り組む事業に対して助成する。

助成額 総額450万円（5グループ程度）

1グループあたり上限90万円

助成の対象となる事業の実施期間

平成13年6月1日～平成14年3月31日

被災地とは、神戸市、尼崎市、明石市、西宮市、洲本市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、三木市、川西市、津名町、淡路町、北淡町、一宮町、五色町、東浦町、緑町、西淡町、三原町、南淡町の10市10町をいう。

(2) 応募資格

特定非営利活動促進法に基づくNPO法人または、次の要件を全て満たしているNPO・ボランティアグループとする。

規約・代表者を定めていること

構成人数が5人以上であること

宗教または政治活動を主たる目的とする団体でないこと

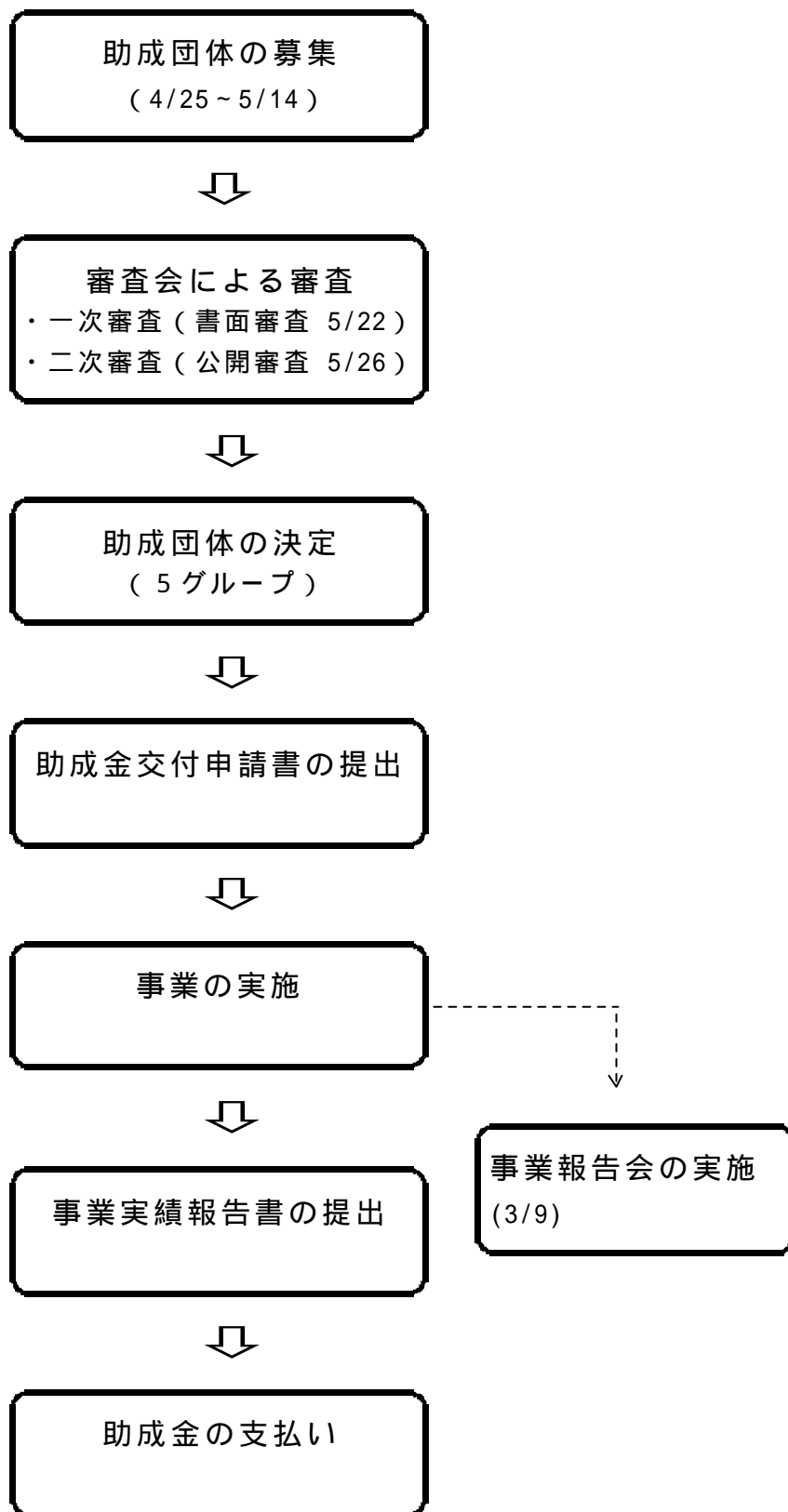
(3) 助成対象事業

NPO・ボランティアグループが、被災地の主として小中学生を中心とした子どもたちの体験活動に取り組む事業であれば、地域社会の実体験、芸術文化体験、自然体験、技能体験などジャンルは問わない。

2 事業の経過

- H13.4.25 (水) 助成グループの募集 (16グループが応募)
~ 5.14 (月)
- 5.22 (火) 書面審査発表会の開催 (場所 県立神戸学習プラザ)
審査員による投票の結果、10グループが書面審査を通過
審査員 (五十音順、敬称略)
上地 安昭 [兵庫教育大学教授]
小林 郁雄 [阪神大震災復興市民まちづくり支援ネットワーク代表]
佐藤友美子 [サントリー (株) 不易流行研究所部長]
清水 勲夫 [(財) 野外活動協会事務局長]
速水順一郎 (会長) [兵庫県教育委員]
- 5.26 (土) 公開審査会の開催 (場所 ひょうご女性交流館)
書面審査を通過したグループがプレゼンテーションを実施し、審査
員による投票の結果、5グループが助成対象となった。
助成対象グループ (五十音順)
神戸須磨北おやこ劇場
子ども自然村フロンティア会
ツール・ド・コミュニケーション
特定非営利活動法人ブレンヒューマニティー
ワールド キッズ コミュニティ
- 6.1 (金) 助成対象グループは、助成金交付申請書を提出後、
~ 順次事業を実施
- H14.3.9 (土) 事業報告会の開催 (場所 阪神・淡路大震災復興支援館)
上記5グループが事業成果などを発表

< 事業の流れ >



審査のやり方

助成グループを決定するにあたっては、一次審査（書面審査）で10グループに絞った上で、二次審査（公開審査）で各グループにプレゼンテーションを行ってもらい5グループを決定した。

それぞれの審査の具体的な進め方は以下のとおりである。

一次審査

- ・ 5人の審査員による書面審査を実施し、10グループ程度に絞った。
- ・ 書面審査の結果については書面審査発表会の場で発表した。
- ・ 書面審査発表会では、前日までに審査員から回収した投票用紙を開票し、公開審査会に進めるグループを決定した。
- ・ 各審査員には、上位10グループに 印を付けて投票していただいた。
- ・ そのうち特に優れている5グループに 印を付けていただいた。
- ・ と の合計得票数の多い上位10グループを公開審査会の対象とした。
- ・ 同じ得票数の場合は、 の得票数が多いグループを上位とした。
- ・ 集計した結果、10番目と同じ得票数のグループについては、公開審査会の対象とした。（ただし今回該当なし）
- ・ 応募された全てのグループに審査結果を郵送で通知した。

二次審査

- ・ プレゼンテーションの順序は、抽選で決定した。
- ・ プレゼンテーションの時間は、各グループ5分以内とした。
- ・ 各グループのプレゼンテーション終了後、審査員との質疑応答を3分程度で行った。
- ・ 全てのグループのプレゼンテーション及び質疑応答の終了後、全グループを対象に再度質疑応答を行った。
- ・ 全体質疑終了後、投票に入った。各審査員は、助成すべきと判断した5グループに 印を付けて投票した。
- ・ 開票の結果、得票数の多い上位5グループを助成対象グループとした。
- ・ 得票数が第5番目のグループが複数となった場合、再投票とし、得票上位のグループから助成対象とした。（今回、5番目のグループが2つあったため、再投票を行った。）
- ・ 再投票しても、投票結果が変わらないときは、抽選とした。（今回該当なし）

（当日の次第）

- ・ 開会、あいさつ
- ・ 審査員紹介
- ・ 審査方法の説明
- ・ 発表順序の抽選
- ・ プレゼンテーション・質問
- ・ 全体質疑
- ・ 投票・助成対象グループの発表
- ・ 審査員講評・会長総評
- ・ 閉会

